

COOP SHIGA CSR REPORT 2024

コープしがCSRレポート2024



新たな活動・行動コンセプト

みんなごと

「みんなごと」をすすめて、
ともにつくる笑顔あふれる未来へ

2023年度は、コープしが設立30周年という節目の年でした。この一年、事業と活動を円滑にすすめてこられたこと、ご支援、ご協力をいただいたすべてのの方々に感謝いたします。

滋賀県に生協が誕生したのは約50年前、1970年代のことです。当時は環境汚染、有害食品の氾濫、健康破壊という高度経済成長の中、くらしを守るために消費者が力を合わせ、県内に4つの生協が誕生しました。

それぞれの生協は、食の安全とくらしの安心への願いを生協に寄せ合って、願いの実現に向けて事業や活動をすすめてきました。そして30年前の1993年3月、4つの生協の力を結集してひとつの生協にすることで、多くの方々から支持や共感をいただけることをめざして、生活協同組合コープしがが誕生しました。

これまでの30年、社会や経済のありようも随分と変化し、私たちのくらしも変わってきました。どのようにくらしが変化しようとも、くらしから生まれる組合員の声と、声に込められた想いや願いをみんなで受け止めて、事業や活動で形にするために努力してきた組合員、役職員の姿勢がコープしがの信頼へとつながり、現在に至っているのだと認識しています。このような生協の運営の軸を大事に実践し、継承してこられた先人のみなさんに感謝いたします。

さて、30周年に際して、将来のコープしを築いていくにあたって「みんなごと」を合言葉に事業と活動・運営をすすめていく一歩を踏み出しました。「みんなごと」とは、関わることを避けて「受け止める」、そして「みんなで解決していく」という意識を持つことです。私たちは「みんなごと」の思考と行動を習慣になるよう努力し、地域とともに未来を展望できる生活協同組合へと進化していきたいと考えています。その具体的な一歩として、湖北の地域で育まれた移動店舗の精神を引き継ぎ、地域の方々との協同で2号車まで稼働することができました。

また、消費生活協同組合法の理念に則り、健全な事業運営など他の模範と認められた生協に授与される厚生労働大臣表彰も受けることができました。

私たちが掲げる理念「ともにつくる 笑顔あふれる未来」は、想いや願いを出し合い、共感し合い、ともに考え、そしてかけがえのない人と人とのつながりの中で、笑顔あふれる未来をめざして不断の努力を行うことを誓ったものです。様々な地域や団体みなさんと共生社会の一員として、真面目に地道に、この理念の実践に励んでまいります。

今後とも変わらぬご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

理事長 白石一夫



CONTENTS

理事長あいさつ 02

特集

2030年ビジョン実現に向けた取り組み
～コープしがの2023～ 03-04

コープしがのCSR 05-06

コープしがの事業紹介 07-08

2023年度活動報告

「たべる」たいせつ 09-10

「くらし」たいせつ 11-12

「ちいき」たいせつ 13-14

「びわこ」たいせつ 15-16

「いのち」たいせつ 17

県内自治体との協定・覚書一覧 18

コープしがの組織概要

事業における環境報告 19

環境に配慮した商品の普及実績 20

コープしがの概要／事業所一覧 21

コープしがのグループ会社 22

編集方針

「コープしがCSRレポート」は、コープしがが果たすべき社会的責任（Corporate Social Responsibility:CSR）と社会課題解決のために進めている取り組みを、ステークホルダーのみなさまにご理解いただくことを目的に発行しています。

2008年の発行から数えて17回目となる今回は、独自視点の「5つのたいせつ」に基づいた構成とし、コープしがの活動をより分かりやすくお伝えすることを心がけました。

コープしが理念「ともにつくる 笑顔あふれる未来」のもと、持続可能な社会の実現に向けてどのような取り組みを行っているのか紹介しています。掲載は活動の一部ですがみなさまにご覧いただければ幸いです。